

さいたま市議会議員 **てるきな弘志**の

てるきな通信

令和4年6月定例会(6月1日～6月24日)のご報告

原油・物価高騰への緊急対策を要望!

政府が原油高騰対策と生活困窮者対策として、地域の実情に応じて自治体が独自に活用できる**地方創生臨時交付金**を拡充したことを受け、公明党さいたま市議会議員団は5月24日、6月定例会の開会に先立って、市長に緊急要望を提出しました。

公明党の強い要望を受けて、定例会閉会目前の6月23日、補正予算議案が追加提出され、主に次のような対策が決定しました。

- ① 給食の質や量を維持するため、学校や保育所等へ食材価格高騰分を支援
- ② 高齢者・障害者施設、保育所・幼稚園、放課後児童クラブ等の事業継続に向けた支援
- ③ 地域公共交通事業者(路線バス・タクシー)の運行継続を支援
- ④ 事業再構築に取り組む市内中小企業者の補助金上乘せ
- ⑤ 中小企業者等の省エネルギー設備への更新費用を補助

政令市初! ケアラー支援条例制定!!

家族の介護やケアを担う子どもたち、いわゆるヤングケアラーや、老老介護、育児と介護を両立するダブルケアラーなど、ケアの実態が多様化する中、ケアラーが誰にも相談できず社会的に孤立していったら、ケアを必要としている側も精神的に不安定になります。そうした悪循環を脱し、ケアラーを社会全体で支えていくことを目的として、7月1日「ケアラー支援条例」が施行されました。

条例に伴い、新たな施策として、ヤングケアラーへの訪問支援、障害者受け入れ施設の対応時間の延長、ケアラー支援の電話相談センターの設置が決定いたしました。

所属委員会より

今年度、教育政策、スポーツする文教委員会に所属するPTA会長や土曜チャレンジ校と関わってきた経験や、を推進してきた立場から、を創る提案をしてまいり、6月定例会では、「特別図書館での電子図書の活用」「普及」について、質疑いたし

